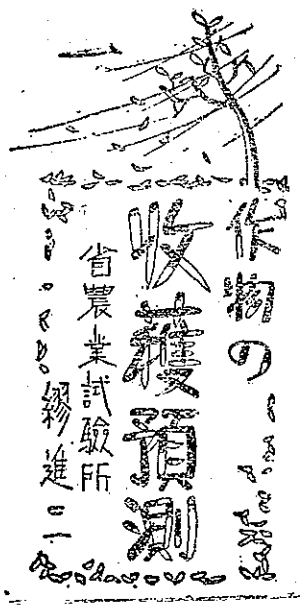

氣象と作物の收穫預測

一般に作物の收穫預測と云ふのは、氣象觀測の記錄と農作物の栽培試驗を綜合して、その大體の收穫程度を預測するものであつて、日本では一般に凶作とか豐作とか呼ばれています。省の試驗によりますと、稻作物のうちでも、稻は、特に氣象の研究は、特に四年間の記錄があります。

收穫預測の方法は、季節ごとの氣象要素、例へば氣溫、水溫、日照、地溫、雨量、風速、濕度、夫及び狀況（過去五年間の作物の收穫量を比較し、更に將來の收穫量を推測します。

また、氣象機關では、季節ごとに氣象要素について農業氣象報告を發表しています。この様にして災害を防止し、農作物の生育を發達させます。

一定の時期ごとに、氣象要素について農業氣象報告を發表しています。この様にして災害を防止し、農作物の生育を發達させます。

これを基礎にして氣象を統計し、「過去五年間の農作物の收穫量を比較し、氣象を統計し、「過去五年間の農作物の收穫量を比較し、氣象を統計し、「過去五年間の農作物の收穫量を比較し、